

9月1日 消防本部(横町) 表示マーク(金)の交付



高梁国際ホテルへ「表示マーク(金)」を寄与  
消防法令のほか、防火安全上重要な建築構造等の基準に適合しているホテル・旅館などであることを利用者に情報提供する「表示マーク(金)」が市内で初めて、高梁国際ホテルに交付されました。高梁国際ホテルには、平成26年9月1日に「表示マーク(銀)」が交付され、以後3年間「表示マーク審査基準」に適合し続けられたため、今回「表示マーク(金)」が交付されました。

8月26日 高梁市図書館(旭町) 国際理解を深めよう



オスマン・サンコンさんと中学生派遣団  
市民の国際理解の促進を目的とした「平成29年度高梁市国際理解講座」(市国際交流協議会主催:宝くじ助成金で実施)が高梁市図書館で開催されました。  
トロイ市へ派遣された生徒の体験報告の後、ギニア大使館顧問で多方面で活躍しているオスマン・サンコンさんが講師として、参加者へ「日本のプライドをもって、グローバルに活躍してほしい」と話されました。

8月12日 マンガ絵ぶた公園(川上町) 迫力満点の絵ぶたが集結!



迫力満点の絵ぶたが並ぶ  
「マンガ絵ぶたまつり」(同実行委員会主催)が開催され、市内外から訪れた多くの人でにぎわいました。制作メンバーが絵ぶたを回転させながら、観客に出来栄をアピールし、チャッパを鳴らして舞い、祭りを盛り上げました。地元の有志グループや職場仲間など10団体が約2カ月間かけて制作。全てが迫力満点の作品となっていました。

8月10日 市役所本庁(松原通) 高梁の魅力を世界に



吹屋で過ごした日々を話す谷さん  
マットペインターとして活躍されている谷雅彦さん(アメリカ・サンフランシスコ在住)に、活動を通じて高梁市の魅力を発信する「備中高梁 伝えたいし!」(11人目)を委嘱しました。  
谷さんは、本市成羽町吹屋の出身で、現在はサンフランシスコを拠点にハリウッド映画の美術を担当しており、国際的に活躍されています。

8月14日~16日 備中高梁駅前大通り 370年の歴史と伝統を受け継ぐ



踊りと熱気に包まれた3日間  
岡山県三大踊りの一つで江戸時代初期から続く「大政奉還150周年記念事業 備中たかはし松山踊り」(同実行委員会主催)が、3日間にわたり開催されました。  
職域・団体連や子ども連による踊りコンテスト、武士が舞った仕組踊り、先祖を供養する精霊流し、納涼茶会など多彩なイベントもあり、踊りを盛り上げました。会場は大勢の家族連れや若者らで熱気に包まれていました。

協力隊がゆく

宇治・松原地域担当のカマタです。高梁の夏は祭り続きで熱いですね。今回はこのひと夏の祭りの思い出を振り返ってみます。  
《マンガ絵ぶたまつり》川上町の夏の風物詩として定着している絵ぶたまつりで、聞くところによると今年で23回目。継続させてきた絵ぶた師達の熱意がすごいですね。僕は跳人として初参加。ラッセーラの掛け声とともに跳ね回り、はしゃぎすぎて翌々日に筋肉痛が。日ごろの運動不足を痛感しました。



鎌田 英一 隊員

《松山踊り》今年も踊りまくります。来年度も踊りまくります。《居酒屋やまびこ》松原町でジョッキをあおりたい! という個人的な思いから企画した居酒屋イベントです。赤ちょうちんに歌謡曲、焼き鳥、冷やっこ、冷やしトマト。夏のビールは最高ですね。おかげ様でたくさんの方にきていただきました。楽しい一夜を過ごしました。

《松原町納涼祭》昨年引き続き今年も雨。にも関わらず大勢の方に参加いただきました。僕は今年も焼き物担当。ガヤガヤとした雰囲気の中でお客さんとのやり取りを楽しみました。普段は見えない顔ぶれも多いお盆。大学生になって、就職して、結婚して、子どもができて。人生の階段を上る踊り場みたいな納涼祭です。



やまびこ市場が一夜限りの居酒屋に变身  
協力隊チームで松山踊りに参加